


2 知的障害者調査票




URL
https://comon-research.com/tb

みなさんの普段の生活や考えていることについてのアンケート (B)

このアンケートは、在宅(自宅、寮など)で暮らしている知的障害者の方を中心にうかがうものです。あなたが現在、生活している場所についてお聞かせください。

●あなたがいま、生活しているところは、どちらですか。(○は1つ)

1. 施設に入所している
2. 病院(介護医療院を含む)に入院している
3. グループホームで暮らしている
4. 在宅(自宅、寮など)で暮らしている
5. その他()



◇あなたのことについて聞きます◇

「あなた」とは、このアンケートのあて名の方です。「あて名」以外の方が答える場合には、「アンケートのあて名になっている方」の立場で答えてください。

問1 アンケートを書いているのは誰ですか？(○は1つ)

1. 本人(あなた)
2. 本人(あなた)と相談しながら、別の人が書いている
3. 本人(あなた)以外の人が書いている

問2 あなたの性別と年齢(本日の満年齢)を教えてください。

性別 _____ 年齢 _____ 歳

問3 あなたと一緒に住んでいるご家族に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. ひとり暮らし
2. 配偶者(パートナー)
3. 父
4. 母
5. 子ども(子どもの配偶者を含む)
6. きょうだい
7. その他(続柄)

問4 あなたのお住まいの地区はどこですか。

地区名 _____ () 丁目 _____ 【記載例】地区名 駒込 (1) 丁目

問5 あなたの主な収入を教えてください。(あてはまるもの3つまで○)

1. 給与(一般雇用又は障害者雇用)
2. 工賃(福祉サービスでの就労)
3. 年金
4. 手当(障害者手当、福祉手当など)
5. 資産収入
6. ご家族の収入
7. 生活保護
8. その他()
9. 特になし

◇障害者手帳について聞きます◇

問6 あなたは、障害者手帳を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体障害者手帳を持っている
2. 養の手帳(療育手帳)を持っている
3. 精神障害者保健福祉手帳を持っている
4. 持っていない(手帳の存在は知っている)
5. 持っていない(手帳の存在は知らない)

問6-1 手帳の等級、程度を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

身体障害者手帳 1. 視覚障害 () 級 2. 聴覚障害 () 級 3. 平衡機能障害 () 級 4. 音声言語・そしゃく機能の障害 () 級 5. 肢体不自由 () 級 6. 内部障害 () 級	養の手帳(療育手帳) 1. 1度 2. 2度 3. 3度 4. 4度 5. その他()
精神障害者保健福祉手帳 1. 1級 2. 2級 3. 3級	

問7 以下の障害などがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 発達障害
2. 高次脳機能障害
3. 難病(病名:)
4. どれもなし

問8 サービス受給者証に「重度支援の表記」がありますか。(○は1つ)

- はい
- いいえ

◇病氣や医療について聞きます◇

問9 あなたは現在、通院したり訪問診療、往診を受けたりしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 通院している
- 訪問診療・往診を受けている
- どちらでもない

問10 あなたは、毎年健康診断を受けていますか。(○は1つ)

- 毎年受けている
- 時々受けている
- ほとんど受けていない
- 全く受けていない

問11 あなたは、がん検診を定期的に受けていますか。(○は1つ)

- 定期的に受けている
- 時々受けている
- ほとんど受けていない
- 全く受けていない

問12 あなたは、以下の生活習慣病がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 高血圧
- 脂質異常(高脂血症)
- 糖尿病
- 心臓病
- 慢性閉塞性肺疾患(COPD)
- 肥満
- その他()
- 特になし

問13 あなたは、日常的に医療的ケアを受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 人工呼吸器の使用
- 痰(たん)の吸引
- 吸入(ネブライザー)
- 酸素療法
- 経管栄養・胃ろう
- その他()
- 受けていない

問14 あなたはかかりつけ医(※)をお持ちですか。(○は1つ)

※『かかりつけ医』とは、健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師をいいます。

- 持っていない
- 持っている

問14-1 「1. 持っていない」と答えた方だけに聞きます。]

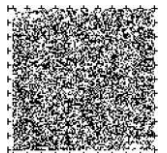
問14-1 持っていない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

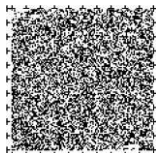
- 必要でない
- 今後必要と思うが今は必要でない
- 必要と思うが見つけられない
- その他()

◇福祉に関する情報や相談について聞きます◇

問15 福祉に関する情報をどこで知りますか。(あてはまるもの3つまで○)

- 広報紙(東京都・豊島区)
- ホームページ(東京都・豊島区)
- インターネット(東京都・豊島区のホームページ以外)
- 区役所窓口(健康福祉課、東部・西部障害支援センター、保健所、健康相談所など)
- 障害者福祉のしおり
- 一般の新聞、雑誌
- テレビ、ラジオ
- SNS
- 家族・親戚
- 友人、知人
- 豊島区民社会福祉協議会
- 民生委員・児童委員
- 算業所・施設
- 病院・診療所
- 回覧板・掲示板
- 障害者団体(発行物を含む)
- ホームヘルパー・相談支援専門員など
- その他()
- 情報を得る手段がない





問16 よく利用する相談窓口はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 区の障害福祉課
2. 豊島区立心身障害者福祉センター
3. 東部・西部障害支援センター
4. 保健所・健康相談所
5. 1、2、3、4以外の区役所窓口
6. 豊島区民社会福祉協議会
7. 学校
8. 事業所・施設(相談支援事業所は含まない)
9. 相談支援事業所
10. 民生委員・児童委員
11. 病児・診療所
12. 障害者団体(当事者団体、親の会、家族会など)
13. その他(福祉なんでも相談窓口を含む)
14. 特にない

問17 相談窓口について満足していますか。(○は1つ)

1. とても満足している
2. おおむね満足している
3. やや不満である
4. 大変不満である

問18 豊島区役所での手続きでオンライン申請を利用したことはありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問18で「2. いいえ」と答えた方だけに聞きます。]

問18-1 利用したことがない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用したい方法がわからない
2. 窓口で職員と直接話したい
3. オンライン申請ができることを知らなかった
4. 希望の手続きがオンライン化されていない
5. その他()

問19 携帯電話・スマートフォン・タブレット・パソコン(インターネット接続できるもの)を日常的に使用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 携帯電話(スマートフォンを除く)
2. スマートフォン
3. タブレット
4. パソコン
5. どれも使用していない

◇日常生活について聞きます◇

問20 あなたは日常生活や社会生活の中で困難を感じることがありますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 医療・受診
2. 仕事・就労
3. 経済的なこと
4. 生活全般(家事や身の回りのことなど)
5. 家族関係
6. 人間関係
7. コミュニケーション
8. 地域生活や近所付き合い
9. 諸手続き
10. その他()
11. 特にない

問21 あなたは、普段、手助けが必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家の中で必要である
2. 外で必要である
3. 必要でない

問21で、「1」「2」(必要である)と答えた方に聞きます。]

問21-1 あなたをいちばん手助けしてくれる人はどなたですか。(○は1つ)

1. 配偶者(パートナー)
2. 父母
3. 子ども(子どもの配偶者含む)
4. その他の家族・親戚
5. ボランティア
6. ホームヘルパー
7. その他()

問21-1で、「1」～「4」と答えた方に聞きます。]

問21-2 問21-1で回答した手助けしてくれる人の年齢はいくつですか。(○は1つ)

1. 18歳未満
2. 18～39歳
3. 40～54歳
4. 55～64歳
5. 65～74歳
6. 75～79歳
7. 80～84歳
8. 85歳以上

問22 家族構成の変化などにより、今の暮らしができなくなった場合に、あなたはどのように暮らしていきたいと考えていますか。(○は1つ)

1. 家族と暮らしたい
2. 一人で暮らしたい
3. グループホームで暮らしたい
4. 施設で暮らしたい
5. その他()
6. わからない

→(問22で、「1」～「5」で答えた方に聞きます。)

問22-1 希望する暮らし方を実現するうえで、どのようなことに不安を感じますか。
(あてはまるもの3つまで○)

1. 介助してくれる人がいるか
2. 困ったときに相談できる人がいるか
3. 一緒に暮らす人がいるか
4. 住まいがあるか
5. 働く場所や仕事があるか
6. 日中の行き場があるか
7. 生活費が足りるか
8. 必要な医療が受けられるか
9. 隣近所や地域の人と良好な関係を築けるか
10. その他()
11. 特になし

◇仕事の状況について聞きます◇

問23 あなたは今、仕事(※)をしていますか。
また、これからはどうしたいと考えていますか。(○は1つ)
※「仕事」とは、就労継続支援A型/B型・地域活動支援センターでの作業も入ります。
休職中の方は入りますが、家事は入りません。

1. 今、仕事をしており、今後も続けたい
2. 今、仕事をしているが、仕事を変えたい
3. 今、仕事をしているが、やめたい
4. 仕事をしていないが、今後やってみたい ⇒ 問24へ進んでください
5. 仕事をしていないが、今後もしない ⇒ 問25へ進んでください

→(問23で、「1」「2」「3」(仕事をしている)と答えた方に聞きます。)

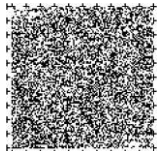
問23-1 あなたは、どのような仕事をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

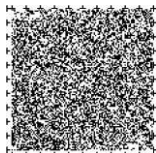
一般就労	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会社員・公務員・団体職員などの正規雇用 2. 派遣社員などの非正規雇用 3. パート・アルバイトなどの非正規雇用かつ短時間就労 4. 自営業 5. 特例子会社 6. 障害者雇用による就労
福祉的就労	<ol style="list-style-type: none"> 7. 就労継続支援A型(雇用契約を結んでいる) 8. 福祉作業所、就労継続支援B型(雇用契約を結んでいない)・地域活動支援センター
その他	9. その他()

→(問23-2 仕事でもらう1か月のお金(お給料・工賃)はどれくらいですか。(○は1つ)

1. 1万円未満
2. 1万円以上2万円未満
3. 2万円以上3万円未満
4. 3万円以上5万円未満
5. 5万円以上10万円未満
6. 10万円以上20万円未満
7. 20万円以上
8. 収入はない

問23-3 へ進んでください





問23-3 今の仕事は、どこで見つけましたか。(○は1つ)

1. 公共職業安定所(ハローワーク)
2. 区の機関(障害福祉課、東部・西部障害支援センター、施設・就労支援グループなど)
3. 家族、知人の紹介
4. 情報誌や情報サイト、チラシ、ポスター
5. 学校、病院などの紹介
6. 福祉施設・就労移行支援事業所からの紹介
7. 障害認定を受ける以前から働いている会社
8. その他()

【問23 で、「2(仕事を愛したい)」「4(今後仕事をしたい)」と答えた方にのみ問きます。】

問24 あなたは、今後どのような仕事をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

一般就労	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会社員・公務員・団体職員などの正社員 2. 派遣社員などの非正規雇用 3. パート・アルバイトなどの非正規雇用かつ短期間就労 4. 自営業 5. 持株子会社 6. 障害者雇用による就労
福祉的就労	<ol style="list-style-type: none"> 7. 就労継続支援A型(雇用契約を結んでいる) 8. 福祉作業所・就労継続支援B型(雇用契約を結んでいない)・地域活動支援センター
その他	9. その他()

【ここからは、すべての方に問きます。】

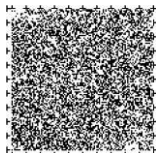
問25 仕事を始める、続けるうえで困っていることはありませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. 職場の人間関係(理解・協力が得られないなど)
2. 通勤手段や通勤距離に不安がある
3. 仕事の内容が自分に合わない
4. 自分が必要とする配慮が職場に伝わらない
5. その他()
6. 特になし

◇サービスの利用や今後の利用について聞きます◇

問26 あなたがA:現在利用しているサービス、B:新たに今後利用したいサービスはありますか。
A:現在利用しているサービスがない方、B:新たに今後利用したいサービスがない方は、
□に○を記入してください。(あてはまるものすべてに○)

	A:現在 利用している	B:新たに今後 利用したい	自由記入 (にまつていることなど)
A:現在利用しているサービスはない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
B:新たに今後利用したいサービスはない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
現在(じゆん)のサービス			
1 居宅介護(ホームヘルプ)			
2 入浴サービス			
3 有償家事援助サービス(0ポイントサービスなど)			
4 通所サービス			
①サービスを行う生活介護 ②身体機能や生活能力を向上するため に訓練を行う自立訓練(機能訓練- 生活訓練)			
③訓練を希望する人に訓練を行う 就労移行支援			
④一般企業で就労が困難な人に働く場 を提供する就労継続支援(A型・B 型)			
5 地域活動支援センター			
6 同行支援(視覚障害者(他))			
7 移動支援			
8 就労選択支援			
9 福祉有償運送の運行 (ハンディキャップなど)			
10 短期入所(ショートステイ) (介護保険サービス含まない)			
11 共同生活援助(グループホーム)			
12 療養介護			
13 施設入所支援			
14 福祉ホーム(さくらんぼ)			



◇外出の状況について聞きます◇

問30 通院を含め、外にどのくらい出かけていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日
2. 週に3～4回
3. 週に1～2回
4. 月に2～3回
5. 年に数回
6. まったく出かけない

問30で、「4」「5」「6」と答えた方に聞きます。】

問30-1 出かけないのほどうしてですか。(あてはまるもの3つまで○)

1. つき添ってくれる人がいないため
2. 移動の手段がないため
3. 道路が狭きにくいいため
4. バスや電車が利用しにくいいため
5. 建物・施設が利用しにくいいため
6. 障害が重いため
7. 興味がないため
8. 外に出たくないため
9. 感染症防止のため
10. 困った時に人に助けを求められないため
11. 特に外出する用事がないため
12. その他()

問31 あなたがよく利用する外出の方法は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電車・地下鉄
2. バス
3. タクシー
4. 自分で運転する自動車
5. 家族などが運転する自動車
6. 電動車椅子
7. 手動車椅子
8. バギー
9. 自転車
10. オートバイ
11. 徒歩(歩行器・杖を含む)
12. その他()
13. まったく出かけない

豊島区では、平成24年5月にW H O (世界保健機関) による「セーフコミュニティ」の認証を取得し、平成26年2月には再認証を取得しました。

『セーフコミュニティ』とは、「けがや事故などは、偶然の結果ではなく、予防できる」という考えのもと、地域コミュニティの力を活用して、安全と健康の質を高めていくまちづくり活動です。以下、「けが」についての質問にお答えください。

問32 外出時、この1年以内に「けが」をしたことがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない ⇒ 問33へ進んでください

問32で、「1」あると答えた方に聞きます。】

問32-1 「けが」をした理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 歩道などの段差
2. 歩道の障害物(放置自転車、はみ出し商品など)
3. 雨・雪時に歩道がすべりやすくて
4. 通行人とぶつかって
5. 歩きスマホをしている人とぶつかって
6. 自転車と接触して
7. スマホを操作しながら運転している自転車と接触して
8. 自動車・バイクと接触して
9. その他()

問33 最近、外出時に危険を感じたことを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 歩道などの段差
2. 放置自転車
3. 商品のはみ出しや看板
4. 歩道がすべりやすい
5. 通行人
6. 歩きスマホをしている人
7. 自転車の通行
8. スマホを操作しながら運転している自転車
9. 自動車・バイクの通行
10. 駅のホーム
11. 踏切
12. 横断歩道
13. その他()
14. 特になし

問34 自宅内で、この1年以内に「けが」をしたことがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない ⇒ 問35へ進んでください

問34で、「1」あると答えた方に聞きます。】

問34-1 「けが」をした場所を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 階段
2. 玄関
3. 台所
4. 居間
5. 寝室
6. 浴室
7. ベランダ
8. 庭
9. その他()

問35 まちのバリアフリー(※)について満足していますか。(○は1つ)
 ※『バリアフリー』とは、障害者や高齢者などが社会生活をいく上で、障壁(バリア)となるものを取り除くという意味です。

1. とても満足している	2. おおむね満足している	3. やや不満である	4. とても不満である
--------------	---------------	------------	-------------

問36 外出時にどのような手助けや配慮があると安心ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 同行支援
- 事前の計画・スケジュール提示
- 意思疎通のためのコミュニケーション(短い指示やイラストなどの視覚支援ツール)
- 外出先の環境(音、光、混雑)を考慮して、嫌な刺激を避けられる場所
- 緊張したときに安心できる場所(休憩所や待合スペースなど)
- 突発的な事象に対する対策(連絡先や支援者の把握)
- 障害のある方が利用しやすいルートや交通手段
- その他()
- 特になし

◇防災の意識・対策について聞きます◇

問37 豊島区が行っている防災対策で、あなたが知っていること、場所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 安心安全メール
- ヘルプカード(下記①)
- 災害バンドナ
- 地区防災訓練
- 地域の救護センター
- 福祉救護センター
- 緊急地震速報受信端末器(電光掲示板)
- 在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画
- ヘルプマーク(下記②)
- 災害時支援カード(下記③)
- 豊島区障害者防災の手引き(下記④)
- 災害時要援護者登録
- 個別避難計画(わか家のひなん計画)
- 安全を表示するためのシール(無事ですシール)
- その他()
- 特になし

① 豊島区版ヘルプカード	② ヘルプマーク	③ 災害時支援カード(豊島区障害者防災の手引きに参照)	④ 豊島区障害者防災の手引き

問38 あなたは、普段からヘルプマーク、ヘルプカードを身に付けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ヘルプマークを身に付けている
- ヘルプカードを身に付けている
- どちらも身に付けていない

問39 あなたは普段から防災を意識し、対策をしていますか。(○は1つ)

- 防災を日常的に意識し、具体的な対策を行っている
- 防災について少しは意識しているが、具体的な対策はしていない
- 防災についてほとんど意識しておらず、具体的な対策はしていない

問39-1 防災を日常的に意識し、具体的な対策を行っていると思われる方に聞きます。1

問39-1 災害のことで、あなたは具体的にどのような対策をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

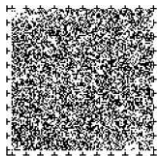
- 在宅避難用の準備をしている(予備バッテリー、水、非常用トイレなど)
- 持ち出し物品などの準備をしている
例) 備蓄品(食糧・飲料水)、常備薬、携帯ラジオ、衣類(下着など)、雨具、障子手籠のコピーなど
- 家族との連絡方法を決めている
- 民生委員・児童委員に協力を依頼している
- 近隣住民に協力を依頼している
- 避難場所や経路を確認している
- 避難する際の移動手段を準備している
- 病院・診療所・訪問看護などでの対応方法を確認している
- その他()

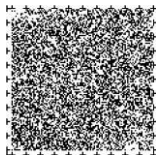
問40 あなたは災害が起こったとき、どこに避難しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 自宅
- 親族の家
- 知人・友人などの家
- 避難所
- その他()
- 決めていない、わからない

問41 あなたは災害が起こったときの備えができていて、安心ですか。(○は1つ)

- とても安心感がある
- おおむね安心感がある
- やや不安である
- とても不安である





問42 あなたが災害時に必要と感じる支援・配慮はありますか。(あてはまるもの3つまで○)

1. 情報提供・通信手段への配慮(文字や音声による情報など)
2. 医療機器使用のための電源確保
3. 安全な場所への移動の支援
4. 避難所における誰でもトイレ
5. 医薬品の処方や人工透析が受けられる医療機関情報の提供
6. 障害に応じた物資の確保(ミキサー食、ストマ用器具など)
7. 身の回りの介助をしてくれる人
8. その他()
9. 特になし

◇社会参加などについて聞きます◇

問43 ご近所などのお付き合いをしていますか。(○は1つ)

1. よく行っている
2. 必要に応じて行っている
3. あいさつ程度はしている
4. ほとんど行っていない

問44 地域で生活する中で、周りの人に障害や病気をわかってもらえていると感じていますか。(○は1つ)

1. わかってもらえている
2. だいたいわかってもらえている
3. あまりわかってもらえていない
4. わかってもらえていない

問45 休みの日に何を過ごしていますか。(あてはまるもの3つまで○)

1. 家族や友人などの外出
2. 散歩
3. 買い物
4. テレビや音楽の鑑賞
5. スポーツ観戦
6. スポーツ活動(自分で行う)
7. 絵画の創作、楽器演奏などの芸術活動
8. 読書
9. インターネット
10. 各種の趣味活動
11. 各種のゲーム
12. 家事
13. その他()
14. 特になし

問46 あなたは、障害者団体(※)の活動に参加していますか。(○は1つ)

※「障害者団体」とは、当事者団体のほか、当事者の家族や支援者による支援団体を含みます。

1. 参加している
2. 参加していない

問46-1 参加していない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. ほかの活動をしている
2. 東渡されることがいやだ
3. 障害者団体の存在を知らない
4. 活動内容がわからない
5. その他()
6. 必要性を感じない
→理由をご記入ください(例: SNSなどを使って他の障害者とつながっているためなど)

問47 あなたは、運動やスポーツ(※)に興味がありますか。また、運動やスポーツをしていますか。(○は1つ)

※ここでの「運動やスポーツ」は、ウォーキングや体操、ストレッチなどの軽い運動も含みます。

1. 運動やスポーツに興味があり、すでに行っている
2. 運動やスポーツに興味があるが、行っていない
3. 運動やスポーツに興味がないため行っていない

問47-1 「1」(興味があり、行っている)と答えた方だけに聞きます。]

1. 週に3日以上
2. 週に1~2日
3. 月に1~3日
4. 3か月に1~2日
5. 年に1~3日

問48 あなたは、文化芸術活動(鑑賞、創作、体験など)に興味がありますか。また、行っていきますか。(○は1つ)

1. 文化芸術活動に興味があり、すでに行っている
2. 文化芸術活動に興味があるが、行ってない
3. 文化芸術活動に興味がないため行ってない

→ (問48で、「1」興味があり、取り組んでいる)と答えた方だけに聞きます。]

問48-1 文化芸術活動にどれくらい取り組んでいますか。(○は1つ)

1. 週に3日以上
2. 週に1～2日
3. 月に1～3日
4. 3か月に1～2日
5. 年に1～3日

問49 地域での交流やつながりを築くうえで、障壁となっていると感じることがあれば教えてください。(あてはまるもの3つまで○)

1. 地域で障壁理解が進んでない
2. 差別的な言動や偏見を受けたことがある
3. 地域のイベントや活動に参加しづらい雰囲気がある
4. 外出に不安がある(交通、介助、健康面など)
5. 相談できる人がいない
6. 自分の存在が歓迎されていないと感じる
7. これまで地域と関わったことがないため、声をかける自信がない
8. その他()
9. 特にない

◇ 障害者の権利について聞きます ◇

問50 平成18年(2006年)に、国連では、「障害者の権利に関する条約」が採択されました。今後、障害者の権利を守るために、特に充実させるべきと思う内容があれば教えてください。(あてはまるもの3つまで○)

1. 自分のことは自分で決められること
2. いろいろな障害者への差別がなくなること
3. いろいろな活動に参加し、社会に受け入れられること
4. 障害の違いを認め合えること
5. だれにでも同じく機会があること
6. 自分が希望する施設やサービスの利用ができること
7. 男性、女性の障害者が平等であること
8. 自分の能力が認められること
9. その他()
10. 特にない

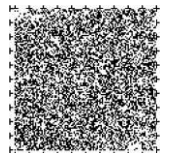
問51 豊高区は、障害者虐待に関する通報や相談の窓口として、豊高区障害者虐待防止センターを設置しています。あなたは、障害者虐待防止センターを知っていますか。(○は1つ)

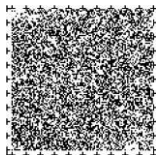
1. 知っている
2. 知らない

問52 あなたは、いままでに自分の体や心を繰り返し傷つけられた(虐待※)された)ことがありますか。(○は1つ)

- ※『虐待』には次のような行為があてはまります。
- 身体的虐待 (例) 叩かれる、蹴られる
 - 性的虐待 (例) おしりや胸を触られる、裸の写真を撮られる
 - 心理的虐待 (例) 悪口をいわれる、人の前で罵倒にされる、わざと無視される
 - 放棄・放任 (例) 着替えさせてもらえない、お風呂に入らせてもらえない、ご飯を食わせてもらえない、具合が悪いのに病院に連れて行ってもらえない
- 経済的虐待 (例) 自分の貯蓄金を勝手に使われる、必要なお金を使わせてもらえない

1. ある
2. ない





問53 平成28年4月に『障害者差別解消法(正式名称:障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)※』が施行されましたが、あなたは障害を理由とした自身への差別を感じることはありますか。(○は1つ)

※『障害者差別解消法』とは、障害のある方への差別を無くすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指すものです。

1. よく感じる
2. 時々感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない

→問53で、「よく感じる」「時々感じる」と答えた方に聞きます。】
問53-1 どのようなときに差別を感じますか。(あてはまるもの3つまで○)

1. 区の施設や電車やバスを使うとき
2. 情報を知りたいとき
3. コミュニケーションをとりたいたとき
4. 物を売ったり、買ったりするとき
5. 病院に行くとき
6. 働きたいとき、働いているとき
7. 住む場所の契約を行うとき
8. その他()

問54 成年後見とは、障害などで自分で判断することが難しい人の「財産」や「権利」を守り、手助けする制度です。あなたは、この制度を利用したいですか。(○は1つ)

1. 利用している
2. 今後利用したい
3. 利用する予定はない
4. わからない

問55 人生設計を考えると、若い方が終活※を考える機会が増えています。あなたはご自身の終活は必要と思いますか。(○は1つ)

※『終活』とは、自身の人生の最終段階に向けて、葬儀や遺産相続、医療・介護の意思表示、身辺整理などをを行う活動のことです。

1. 終活は必要と思ひ、すでに始めている
2. 終活は必要と思うが、具体的にやっていない
3. 終活は必要と思っていない
4. その他()

→問55で、「終活は必要と思ひ、すでに始めている」と答えた方に聞きます。】
問55-1 始めている終活を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 財産(お金・持ち家などの)の整理
2. 家の整理
3. 衣類などの整理
4. お墓などの準備
5. 家族などに管理・整理を依頼
6. その他()

問56 あなたは、選挙に行っていますか。(○は1つ)

1. 毎回行く
2. 時々行く
3. ほとんど行かない
4. 行っていない

→問56で、「ほとんど行かない」「行っていない」と答えた方に聞きます。】
問56-1 選挙に行かない理由を教えてください。(あてはまるもの3つまで○)

1. 選挙に関心がない
2. 投票所に行くための移動を介助する人がいない
3. 選挙や候補者に関する情報が得られない
4. 投票所がバリアフリーでない
5. 自分で記入することができない
6. その他()

問57 選挙の際に困ったことについてご記入ください。(自由記載)

◇豊島区の今後のありかたについて聞きます◇

問58 豊島区の地域での取り組みで重要だと感うことに○をつけてください。
(あてはまるもの5つまで○)

啓書への理解	<ol style="list-style-type: none"> 啓書者差別解消への啓発・広報活動 啓書者虐待防止への啓発
支援やサービス	<ol style="list-style-type: none"> ホームヘルプなど在宅サービス 医療的ケア児(者)への支援 短期入所(ショートステイ) 就労の支援や職業訓練 障害児(者)を抱える家族への支援 相談事業 土日・休日の支援、早朝・夜間の支援 制度やサービスについての情報提供
制度や給付	<ol style="list-style-type: none"> 医療費の軽減など医療制度 給付金や手当 福祉タクシー券
施設の整備	<ol style="list-style-type: none"> 機能回復訓練施設の整備 通所施設の整備 入所施設の整備 グループホームの整備 公的な住宅の整備
まちづくり	<ol style="list-style-type: none"> 道路や交通機関、公共施設の整備(バリアフリー化) 障害者などご配慮した安全・防災対策の推進 自転車や車の危険運転防止などの安全対策
社会参加	<ol style="list-style-type: none"> スポーツ・レクリエーション活動 生涯学習・文化活動 ピア(当事者)活動や患者会、家族会活動の支援 地域の入との交流の促進 その他()
	27. 特になし

23

● さいごに 感うことについて自由に感入ください。

これで終わりです。

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

24

